

フレデリック・ワイズマンの足跡

Part. 1 1967年-1985年

上映スケジュール

10月8日(月・祝)

14:00 『チチカット・フォーリーズ』(84分)

16:00 『高校』(75分)

17:20 トーク：村山匡一郎 (映画批評家)

10月10日(水)

17:15 『高校』(75分)

19:00 『チチカット・フォーリーズ』(84分)

10月11日(木)

17:10 『法と秩序』(81分)

19:00 『病院』(84分)

10月12日(金)

17:10 『病院』(84分)

19:00 『法と秩序』(81分)

10月13日(土)

14:00 『基礎訓練』(89分)

16:00 『エッセネ派』(86分)

10月15日(月)

17:00 『エッセネ派』(86分)

19:00 『基礎訓練』(89分)

10月16日(火)

16:10 『少年裁判所』(144分)

19:00 『霊長類』(105分)

10月17日(水)

16:15 『霊長類』(105分)

18:30 『少年裁判所』(144分)

10月18日(木)

15:45 『福祉』(167分)

19:00 『肉』(113分)

10月19日(金)

15:30 『肉』(113分)

18:00 『福祉』(167分)

11月6日(火)

15:30 『パナマ運河地帯』(174分)

19:00 『シナイ半島監視団』(127分)

11月7日(水)

15:20 『シナイ半島監視団』(127分)

18:00 『パナマ運河地帯』(174分)

11月8日(木)

16:30 『軍事演習』(115分)

19:00 『モデル』(129分)

11月9日(金)

16:20 『モデル』(129分)

19:00 『軍事演習』(115分)

11月10日(土)

14:30 『ストア』(118分)

17:00 『競馬場』(114分)

料金

一般 | 1300円(三回券 = 3000円)

学生 / シニア | 1000円

アテネ・フランセ文化センター会員 | 900円(三回券 = 2400円)

■ 各回入替

■ 当日券のみ。連日 1 回目の上映開始 20 分前から当日上映分のチケットを販売。

■ 本特集の半券をお持ちの方ならトークにご参加いただけます。

新作情報

巨匠、フレデリック・ワイズマンによる“町ドキュメンタリー”の傑作『ニューヨーク、ジャクソンハイツへようこそ』



詳細は公式サイトをご覧ください。
<http://child-film.com/jackson/>

2018年10月よりシアター・イメージフォーラムほか
全国順次ロードショー決定

世界中から様々なルーツを持つ人々が集まって暮らすニューヨーク北西に位置するジャクソンハイツ。様々な場所から市井の人々の生活をとらえた、ワイズマンによる“町ドキュメンタリー”が、渋谷のイメージフォーラムを皮切りに、全国ロードショーいたします。

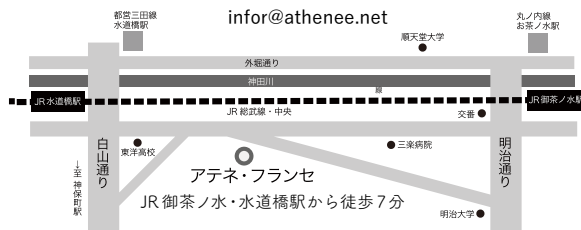
お問い合わせ・会場

ATHÉNÉE FRANÇAIS
CULTURAL CENTER
アテネ・フランセ文化センター

東京都千代田区神田駿河台 2-11 アテネ・フランセ 4F

TEL. 03-3291-4339 (13:00-20:00)

infor@athenee.net



<http://www.athenee.net/culturalcenter/>



In the Footsteps of

FREDERICK
WISEMAN

Part. 1 1967年▶1985年

新作『ニューヨーク、ジャクソンハイツへようこそ』(2015)と『エクス・リブリス-ニューヨーク公共図書館』(2017/仮題)の公開が待機中のアメリカの偉大な映画作家フレデリック・ワイズマン。その半世紀にわたる創作活動を制作年代順に辿る総特集。

チチカット・フォーリーズ | *Titicut Follies* 1967

高校 | *High School* 1968

法と秩序 | *Law and Order* 1969

病院 | *Hospital* 1969

基礎訓練 | *Basic Training* 1971

エッセネ派 | *Essene* 1972

少年裁判所 | *Juvenile Court* 1973

霊長類 | *Primate* 1974

福祉 | *Welfare* 1975

肉 | *Meat* 1976

パナマ運河地帯 | *Canal Zone* 1977

シナイ半島監視団 | *Sinai Field Mission* 1978

軍事演習 | *Manoeuvre* 1979

モデル | *Model* 1980

ストア | *The Store* 1983

競馬場 | *Racetrack* 1985

2018 10/8 [月・祝] ▶ 13 [土] | 10/15 [月] ▶ 19 [金] | 11/6 [火] ▶ 10 [土]

フレデリック・ワイズマンの足跡

会場 | アテネ・フランセ文化センター

主催:コミュニティシネマセンター、アテネ・フランセ文化センター | 共催:映画美術学校 | 協力:イメージフォーラム / 山形国際ドキュメンタリー映画祭



チチカット・フォーリーズ

撮影：ジョン・マーシャル | 1967年(84分)

Titicut Follies

マサチューセッツ州ブリッジウォーターにある精神異常犯罪者のための州立刑務所マサチューセッツ矯正院の日常を克明に描いた作品。収容者が、看守やソーシャル・ワーカー、心理学者たちにどのように取り扱われているかがさまざまな側面から記録されている。合衆国裁判所で一般上映が禁止された唯一の作品である。永年にわたる裁判の末、91 年によりやく上映が許可された。



高校

撮影：リチャード・ライターマン | 1968年(75分)

High School

フィラデルフィア郊外にある“模範的な”高校の日常を追っている。朝のホームルーム、授業の風景、生活指導、父母を交えた進路相談、男女別に行われる性教育や家庭科の授業、クラブ活動……。高校を構成する教師、生徒、親、管理職たちの関わり合いの中で、イデオロギーや価値観が醸成され、伝えられていく様が映し出される。



法と秩序

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1969年(81分)

Law and Order

ミズーリ州カンザス・シティの、最も犯罪率の高いアドミラル・ブルヴァール管轄区にある警察の様々な活動を追っている。売春の摘発、犯罪を繰り返す未成年犯罪者や拳銃を所持する窃盗犯の逮捕など緊迫した状況を追う一方で、老女のバッグ探しや迷子の保護、養育権をめぐる夫婦のいさかいの仲裁など、市民生活のあらゆる側面に関わる警察の活動をとらえている。



病院

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1969年(84分)

Hospital

ニューヨーク市、ハーレムにある大きな都市病院、メトロポリタン病院の活動を緊急棟と外来患者診療所に焦点を当てて記録した作品。都市病院に運びこまれる様々な患者とその処置をする職員とのやりとりを通して都市が抱える多くの問題を浮き上がらせる。



基礎訓練

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1971年(89分)

Basic Training

ケンタッキー州フォートノックスの基地における入隊志願者たちを一人前の兵隊に仕立てるための基礎訓練の様子を描く。ベトナム戦争の最中に撮影された。行進、格闘などの教練の場面、自動小銃や銃剣の使い方、イデオロギー教育と洗脳に対抗する訓練……。まだ子どもっぽさの抜けない若者が兵士に仕立てあげられていく。



エッセネ派

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1972年(86分)

Essene

ベネディクト会エッセネ派の僧院の日常を追う。個人の欲求と組織としての論理の対立、規則、労働、信仰、価値、愛、そして祈り。日々の生活の中で修道士たちが直面する問題は、組織というものが抱え込まざるをえない共通の問題であることがみえてくる。



少年裁判所

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1973年(144分)

Juvenile Court

法の一線を越えてしまった少年たちに目を向けた一篇。訴追側や裁判官だけでなく、少年側に立つ弁護士やソーシャル・ワーカーにとってさえ、各事件はあくまで膨大な日常業務の流れの中にあるという事実が冷静に積み重ねられてゆく。効率よく次々に捌かれてゆく事件の合間で、裁かれる少年の切実な表情が目を射る。



霊長類

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1974年(105分)

Primate

霊長類に関する生物医学的、行動学的研究における先駆的な施設として知られるヤークーズ霊長類研究所で撮影。猿を使った様々な動物実験が、その研究の目的や意義は殆ど説明されないままに、次々と映し出される。虐待と見誤りかねない数々の実験の映像は、故意に研究所を貶めたとする人々と、生体実験に反対する人々との間に激しい議論を巻き起こした。



福祉

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1975年(167分)

Welfare

ニューヨーク市のウェイヴァリー福祉センターを舞台に福祉行政のありようを描いた作品。住宅問題、失業問題、医療問題、幼児虐待などの児童問題、老人問題など、多様な問題と係わる福祉システムの性質を検証し、福祉活動家の置かれている状況、受益者の問題、福祉の本質などを浮かび上がらせる。



肉

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1976年(113分)

Meat

野の草を食む「牛」はいかにして「肉」となるか。牛がトラックで牧場の外へと連れ出されてから、巨大精肉工場で製品化され、市場に送り出されていくまでの全工程を記録する。「牛」が徹頭徹尾「肉」として扱われるこの場所で、無数に細分化された各工程が一分の狂いもなく進行する過程を、的確な映像と編集のリズムによって映し出していく。

FREDERICK WISEMAN

フレデリック・ワイズマン

1930年生まれ。イエール大学大学院卒業後、弁護士として活動を始め。やがて軍隊に入り、除隊後、弁護士業の傍ら大学で教鞭をとるようになる。63年にシャーリー・クラーク監督作品『クールワールド』をプロデュースしたことから映画界と関係ができ、67年、初の監督作となるドキュメンタリー『チチカット・フォーリーズ』を発表。マサチューセッツ州で公開禁止処分となるが、その後も社会的な組織の構造を見つめるドキュメンタリーを次々に制作する。71年に現在も拠点とする自己のプロダクション、ジボラフィルムを設立。以後、劇映画『セラフィータの日記』(82)『最後の手紙』(02)をはさみ、精力的にドキュメンタリーを作り続けている。今秋『ニューヨーク、ジャクソンハイツへようこそ』(2015)、来春『エクス・リプリスーニューヨーク公共図書館』(2017/仮題) が相次いで劇場公開される。最新作は本年度ヴェネチア国際映画祭特別招待作 "Monrovia, Indiana"(2018)。「現存の最も偉大なドキュメンタリー作家」と称される。



パナマ運河地帯

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1977年(174分)

Canal Zone

永年、事実上アメリカの植民地だったパナマ運河地帯。1977年にカーター大統領は新運河条約を締結し、運河を米バ両国で共同管理することを決めた。政府関係者、軍人、ビジネスマンなど様々な人々が行き交うこの地帯で暮らすアメリカ人の生活が描かれる。同地帯は 1999年 12月 31日にパナマに完全返還された。



シナイ半島監視団

撮影：ウィリアム・ブレイン | 1978年(127分)

Sinai Field Mission

エジプトとイスラエルの間のシナイ緩衝地帯で、監視の任務を遂行する米軍の小隊。彼らは時にこの地を西部劇の「西部」になぞらえて無為をやり過ごす。「アメリカの外のアメリカ」として「アメリカらしさ」が奇妙に凝縮されたこの場所を、ワイズマンは広大な砂漠のごく小さな一点として映像に収めている。



軍事演習

撮影：ジョン・デイヴィー | 1979年(115分)

Manoeuvre

東西対立時代に毎年行われていた NATO の秋季大演習に密着取材し、その全貌を記録した作品。この作品の撮影が行われた 1978 年の演習は北極海から地中海までの加盟国全域に渡る大規模なものだったが、特に演習が集中したのは旧東ドイツとの国境近くであり、第三次世界大戦を想定したデモンストレーションと見なされ、国際的に大きな波紋を呼んだ。



モデル

撮影：ジョン・デイヴィー | 1980年(129分)

Model

ニューヨーク市でも最高のモデル事務所であるゾリ・マネージメント社を舞台に、CMやファッション・ショー、雑誌、広告写真、デザイナーズ・ブランドなどの仕事をする男女のモデルたちを追っている。彼らを取り巻くカメラマンやエージェント、撮影スタッフやデザイナーなどの姿を通してファッション・ビジネス界のありさまが描かれている。



ストア

撮影：ジョン・デイヴィー | 1983年(118分)

The Store

1907年の開店以来、高級百貨店として揺るぎない地位を築いてきたニーマン＝マークス百貨店テキサス州ダラス本店。1982 年のクリスマス・シーズンにおけるニーマン＝マークスを舞台に、訪れる客や接客する従業員、華やかな売場の舞台裏で働く人々の姿が映し出される。



競馬場

撮影：ジョン・デイヴィー | 1985年(114分)

Racetrack

サラブレットの競馬場として世界でも指折りのニューヨークのベルモント競馬場についてのドキュメンタリー。厩舎での馬の出産から始まり、調教師や飼育係、馬主、獣医たちの活動、レースをとりまく人々、観客たち、騎手たち、この競馬場の経営を支えるオーナーたちの巨大なパーティとその舞台裏まで、競馬というビジネスのあらゆる側面が映し出される。